



六

イ  
發

価入価・別債行争非者特国札非  
 格行札格第参市及入価・別債発競  
 競發競II加場び札格第参市行争  
 争額行争非者特国發競I加場入

額面金額で二兆九百三十一億円

ハロイ

五  
方募

入価法入  
 札格決  
 発競定  
 行争の

込募各割各当も各  
 み限國り申ての申  
 の度債當込るか込  
 応額市てみ。らみ  
 募の場るのその  
 額範特。応のう  
 を囲別募応ち  
 割内參額募応  
 りに加を額募  
 当お者案を価  
 ていご分順格  
 るてとに次の  
 。各のより割高  
 申応りりい

争市る参てしひ価一を場で競  
 入場も加、た価格國定特あ争  
 札特の者財後格競債め別つ入  
 発別にご務に競争市る参て札  
 行参よと大行争入場も加、と  
 一加るに臣われ札特の者財同  
 と者発応がれ札發別にご務時  
 い・行募各の行参よと大に  
 う第へ限國る募一加るに臣行  
 〇II以度債入と者発応がわ  
 非下額市札のい・行募各れ  
 価一を場で決う第へ限國る  
 格國定特あ定一I以度債入  
 競債め別つを及非下額市札

七

口イ  
払

札非入価込	行争非者特国行争非者特国	札非	入
発競札格	入価・別債	入価・別債	札
行争発競金	札格第參市	札格第參市	發
入行争額	発競Ⅱ加場	発競Ⅰ加場	行

七円二	でた条特	でた条特	七つ定円九債のに二つ定う
十兆	三利第別	千利第別	千利第別千いに、千に規関億いにち
十八八	千付一會	九付一會	九付一會百て基同四つ定す千て基、
億百	三国項計	百国項計	百国項計万はづ法百いにる六はづ財
三百六	百債のに	七債のに	七債のに億債のに円、き第八て基法百、き政
三十億	五に規関	十に規關	十に規關三に規關
三百億	十つ定す	八つ定す	額発六十はづ律八額発法
三十億	六いにる	千つ定す	面行十六、き第十面行第
七千	億て基法	億いにる	金し二億額発四万金し四
万八	円、づ律	万いにる	額た条千面行十円額た条
八百	額き第	円て基法	、づ律、づ律
千十	面發四	円て基法	で利第二金し六、で利第
円二	金行十	金行十	八付一百額た条特六付一
	額し六	金行十	百国項二で利第別百国項
		額し六	二債の十一付一會四債の
			億に規万兆国項計十に規

口	イ	一	發	振額最	二	ハ
別債行争非者特国札非 参市及入価・別債発競 加場び札格第参市行争 者特国発競I加場、入	入価發 札格行行 發競価 行争格日	替 額 面 位	低行争非者特国行争非者特国 入価・別債 札格第参市 發競II加場	六三 万千 円九	万千	
十額格十額 六面四面 錢金錢金 額以額 百上百 円の円 にそに つれづ きぞき 九れ九 十九応 円募円 六価六	平す額の振 成るの記替 .整載法 十數又の 四倍は規 年の記定 七金錄に 月額はよ 五に、る 九日よ最振 の十る低替 九も額口 円の面座 六と金簿	五 万 円 百 四 十 四 億 五千 八 百 九 十	六三 万千 円三 百 四 十 四 億 五千 八 百 九 十	万千 円九 百 七十 一一億 二千七 百四 十八	万千	

規下は払し払平  
 定、期た期成控得は出に住時額金にの口るに  
 す次そが金と二除税外しは者にへ額よに座も係發  
 る号の銀額し十すの国た、又おたにりつにのる行  
 期及翌行を、四る税法金前はいだ百算い記と所時  
 日び當休支次年こ  
 に第業業払の十と  
 つ十日日う算二が  
 い六にに。式月で  
 て号支当たに二き  
 同に払ただよ十。  
 じおうるしり日。  
 )いへと、算を  
 。て以き支出支

(二)  
 む十式は〇  
 も号に、募・  
 のによ払入八  
 と規り込決パ  
 す定算金定一  
 るす出額のセ  
 るしに通ント  
 期た加知ト  
 日金えを  
 に額、受  
 払を次け  
 い第のた  
 込二算者

$$\frac{\text{額面金額の総額} \times 0.8}{100} \times \frac{15}{365}$$

二十九八七六  
十十五十五

払者入払元償償  
込札場利還還  
期參所金金期  
日加支額限  
後第  
の二期  
利期  
子以

平財日額平るい日毎  
成務本面成利てを年  
二十大銀金三子、支六  
大臣行額十をそ払月  
四から百四支の期二  
年年払日と十  
七年通に六う以し日  
月通知つ月。前、及  
五月をき二六各び  
日受け百十月支十  
た者円日間払二  
に期月  
屬に二  
すお十

額面金額× $\frac{0.8}{100} \times \frac{1}{2}$